



8月25日、26日にふれあい広場とバスターミナルで第15回しもかわうどん祭りが開催されました。今年のうどん祭りには、町内外の多数のうどん店のほかに、群馬県伊香保町から「水沢うどん」の老舗である「大澤屋」も参加し、たくさんの方のうどんを楽しむことができました。

1日目はあいにくの雨天となりましたが、バスターミナル会場で様々な催しが行われました。下川町とSDGsの推進に向けた連携協定を結んでいる吉本興業の芸人「つちふまズ」がお笑いライブに登場し、ネタの披露やSDGsの普及PRもしていたいただきました。つちふまズによるユーモアあふれた

る話術により会場は笑いに包まれていました。その他にも北海道を拠点に活動している7人組のボーイズユニットである「NORD」によるダンスや歌のパフォーマンスも行われ、来場者を魅了しました。夜には、毎年恒例の「ふるさとどんちゃん」として、下川溪流太鼓、よさこい、フラダンス、ヒップホップダンス、子どもみこしや赤ふんみこしにより会場を沸かせ、1日目の夜を熱気とともに盛大に飾りました。

2日目は、毎年恒例の目玉企画でもあるうどん早食い競争が行われました。小学生、一般男子・一般女子の各部で行われ、どの出場者も一生懸命うどんの早食いに挑んでいました。一般男子の部では、うどん400gを10秒台で食べる人もいて、会場をどよめかせました。

ふるさと通りでは百足大競走が行われ、各チーム力を合わせてタイムを競いました。接戦となるレースもあり、観客から大きな声援が送られています。

今年のうどん祭りは天候には恵まれませんでしたが、様々な出店や催しがあり、たくさんの方が来場し、熱気と賑わいに包まれ盛大に行われました。

